

三島公民館だより

1月

No.115

祝 成人

恒例のタイムカプセル開封式 平成十七年度卒業戸祇の子学級生

一月三日、鬼北町での成人式終了後、元戸祇の子学級生七人全員と、当時担任の新城先生、当時教頭の二宮先生、当時の公民館長、主事が公民館に集まった。

小学校卒業時に「二十歳になった時にみんなが集まって開けよう」とタイムカプセルに品物を入れ八年が経った今年度その時がきた。

カプセルに入っていた品物をそれぞれが手に取ると、当時の思い出がより鮮明によみがえったようで、あんなこともあった、こんなこともあったと同級生同士、話と笑いが尽きない様子で先生からも色々なエピソードも飛び出し賑やかな開封式となつて、同級生の絆がよりいっそう深まったのではないのでしょうか。

公民館を舞台に

三島公民館長 芝 嘉也

皆さん明けましておめでとうございませう。一年の始まりをご家族お揃いで迎えられたことと思います。

ところで、人はいろいろな縁、血縁とか地縁、その他不思議としか言いようのない縁によって結ばれ、助け合つて生きています。

そうした中の一つに「同級生」があります。公民館的に言うなら「戸祇の子学級生」です。今年も平成十七年度の学級生が全員町主催の成人式後、公民館に集合して旧交を温められました。春秋に富む新成人の皆さんの今後の活躍を心から期待します。

公民館の役割の一つは、地区の皆さんに公民館という場を提供することです。現在数多くのグループが活動中ですが、今年も新たな縁で結ばれた団体が誕生し、公民館を舞台に大いに精進され、人生をより豊かに、引いては地区の活性化に一石を投じていただきますようお願いして、新年のご挨拶といたします。

戸祇の子学級

ピザ作り&陶芸体験教室開催

戸祇の子学級の五年生・六年生の十八名が参加して、「ピザ作り&陶芸体験教室」を十二月二十日、古用勝彦さん宅（川上）において開催していただきました。

学級生をピザ作りの班・陶芸体験の班と二班に分けて交替で体験をしました。

ピザ作りでは、三人一組となつて生地を麺棒で伸ばし、好きな形に整え、お好みの野菜やチーズをトッピングしてピザ窯で焼きあげてもらい、熱々をさっそく試食して手作りの醍醐味も味わいました。

陶芸体験教室では、ろくろの使い方を教えてもらうと、さっそく小さな陶芸家となり粘土に向かい、ろくろを回して器作りに挑戦、粘土が思うような形にならず悪戦苦闘する子もいましたが、大変良い体験が出来たと思います。



ピザ作り初体験



二人仲良く蹴ろくろに挑戦

戸祇の子学級

注連飾り作り教室

毎年恒例になっている、「注連飾り作り教室」を年末の二十六日に老人クラブの方々を協力してもらい開催しました。

開会の挨拶では、芝館長から注連飾りに使うそれぞれの飾り物についての意味を、わかりやすく説明してもらい注連飾り作りに取り掛かりました。

三年生は初めての注連飾り作りなので、老人クラブの方に指導をお願いし、最初の作業となる「とっくり結び」から指導を受け、次の作業を覚えてもらうと、注連飾りの完成に向けわらを結びつけていきました。最後の仕上げも、老人クラブの方にわたしの長さを一定に切ってもらい、飾り物を取り付け完成です。



とっくり結びを習う学級生



今年も老人クラブの方々のおかげでみんな立派な注連飾りが出来上がりました。自宅の玄関に飾りよい正月を迎えたことでしょう

三島婦人会一日研修 マイントピア別子

三島婦人会（野地鶴美会長）では、十二月七日（日）に信条の一つでもあります「組織の自主性を高め教養と知性の向上につとめる」べく新居浜市のマイントピア別子に向け出発をいたしました。

道中、想定外な事も起こりましたが、無事目的地に到着、時間の都合で先に端出場ゾーンを視察、鉱山鉄道は当時のままのトンネルや鉄橋をとり、旧火薬庫を利用した延長三百三十三メートルの観光坑道では当時の様子を伺い知ることが出来ました。午後から、東平ゾーンへ足を伸ばしました。索道基地・貯鉱庫跡は重厚な花崗岩造りで東洋のマチュピチュとよばれていて、ひとときわ目を引く建物でした。

資料館も整備されており、歴史や往時の生活文化をジオラマ、地形模型、写真、映像などにより紹介しており当時を垣間見ることが出来ました。

また、端出場ゾーン・東平ゾーンをマイントピア別子の職員の方に詳しくガイドしてもらい、別子銅山の世界的産業遺産を肌で感じる意義のある研修となったことと思います。



ガイドさんの説明に聞き入る婦人会の皆さん



端宝双光章受章祝賀会

大川 實様

長年に亘り、学校教育の推進にご尽力されてこられました大川實様がこのたび、瑞宝双光章を受章されました。

自治会においてもおめでたい受章を、地元住民みなさんでお祝いしようという祝賀会を開催いたしました。

当日は、松山市にお住まいの息子さん家族も駆けつけていただき、にぎやかな祝賀会となりました。

大川先生の今後益々のご活躍をお祈りいたします。



三島地区民生児童委員交代

十二月一日付で、民生児童委員の交代と新任の主任児童委員の方がありましたので紹介いたします。

民生児童委員



芝 達夫さん
(広見担当)

民生児童委員



高平 唯信さん
(下大野・西・町・東・中担当)

民生児童委員



林 ミドリさん
(久保・延川担当)

主任児童委員



古用 悦子さん
(広見地区担当)

委員の皆さんのご活躍を期待いたします。任期は平成二十八年十一月三十日です。

「見えない力に活かされて…」

小松（清詰）にお住まいの清家さんに執筆していただきました。



【清家 圭子さん】
（小 松）

父の仕事に引っ付いて小学校の頃から長
いお休みに必ず訪れていた旧広見町は、私
にとって愛着のある町でしたが、嫁いでく
るとは思ってもいませんでした。
私は、友人の誘いで三十五歳からマラソ
ンを始め、そのお陰で三島を訪れることにな
りました。

きっかけは「四万十・源流広見川上り駅
伝大会」地元の方の素朴な歓迎に感激した
ものです。

また先日は、鬼北町駅伝大会に出場しま
した。箱根駅伝勝者東洋大生は、「キロ一秒
を削りだせ！」を目標に二十キロの壁に挑
みました。三キロちよいの私は、主人から
「キロ一秒じゃあ、あなた三秒にしかなら
んから三十秒を削りだせ！」との課題。

無理？いえ何十人もの声援を受け、練習
時より六十秒も早くゴール！三島の皆さん
の声が私に力をくださいました。ありがと
うございました。

今度は私の番。笑顔の咲きほこる町に元
気を振りまく三島応援団でいよう！

走る後姿はお姉ちゃん？見えない力に活
かされて、近々本場に三島^{フォーティナイン}49でデビューす
るかもしれません。見かけたらお声をかけ

てください。

三島の星空と人が大好きです。

香典返しのお礼

次の方から三島公民館、三島自治会に金一
封をいただきました。

心より厚くお礼申し上げます。

- 十二月 三日 杉本 芳文さん（広 見）
- 十二月 三日 柴田 雅弘さん（下大野）
- 十二月 十一日 東谷シゲ子さん（小 松）
- 十二月 二十七日 本倉 長幸さん（広 見）
- 一月 二十日 西高 義広さん（小 松）

任期満了に伴い民生児童委員さんが退任さ
れましたのでお知らせします。

- 藤本 則雄さん （広 見）
- 高平 千代子さん （下大野）
- 岩本 清恵さん （延 川）

長い間お疲れ様でした。

行事予定

— 2月 —

4日（火）戸祇の子学級
田舎饅頭作り
お茶作法教室
13：30～

11日（火）建国記念の日



28日（金）戸祇の子学級
閉講式

— 3月 —

21日（金）春分の日



24日（月）自治会・町有林監査

- （未）公民館運営審議会
- （未）体育協会役員会・総会
- （未）交安協役員会・総会

祝・祭日には 国旗を
立てましょう。

発行者

鬼北町小松 1523
三島公民館
電話：48-0111
FAX：48-0303

公民館だよりは、下記のアド
レスにアクセスすれば、カラ
ーでご覧になれます。

鬼北町ホームページ
アドレス <http://www.town.kihoku.ehime.jp/>